

2021年4月22日

平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力（グレナダ）
ポンプ場設置計画の引渡し式

2021年4月21日（水）午後4時より、草の根・人間の安全保障無償資金協力によるポンプ場設置計画の引渡し式がオンライン形式で行われました。引き渡し式は、グレナダのアップパーセントジョーンズ・コミュニティセンターで開催され、日本大使館はオンラインで参加しました。

被供与団体である上下水道公社は、日本政府の供与額67,223米ドルの無償資金を利用して、ブライズ村とその周辺地域の水供給を改善するために、ポンプ場の建設とポンプの調達を行いました。

式典には平山大使が出席し、日本政府を代表して挨拶を述べました。グレナダからは、ルイス議員、トーマス議員、ロウ上下水道公社副理事長、ハズバンズ同本部長、裨益地域の住民、その他関係者が出席しました。

平山大使は挨拶の中で、まずセントビンセントのラ・スフリエール火山噴火の被害者にお見舞いと連帯の意を表すると共に、不断の安定した水供給は極めて重要であり、本計画の完成を共に祝うことができ嬉しく思うと述べました。更に、平山大使は、セント・ジョーンズ上部地域及びブライズ村の地域社会が、今後長年にわたり水の供給を受けられるよう、ポンプ施設を保守、維持すること及び貴重な水資源の節約に努めることを要請しました。

ルイス議員は、高台に位置するこれらの地域が長年にわたって水供給の問題を抱えてきた中で、日本政府のパートナーシップと本計画への貢献に感謝を表し、直面している気候変動に対応する上でも、水資源を大切にしてほしいとの平山大使の言葉の重要性を繰り返しました。また、地域住民からは、プロジェクト関係者への感謝、自宅で水道利用が可能になったことへの喜びの聲が寄せられました。

日本政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でグレナダに対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

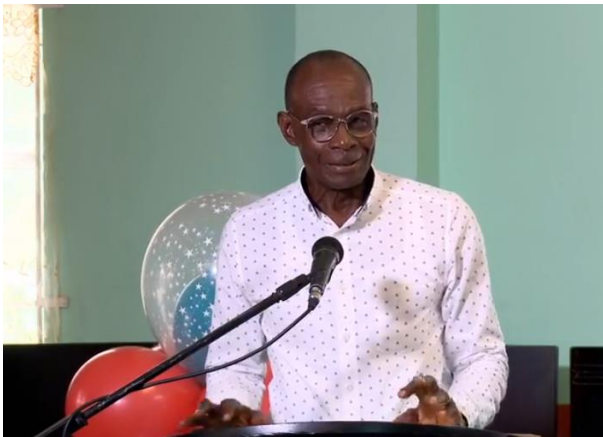




ルイス議員による挨拶



平山大使による祝辞



ロウ上下水道公社副理事長による挨拶



ハズバンズ上下水道公社本部長による挨拶



記念プレートの除幕



草の根支援で建設されたポンプ収納施設

お問い合わせ
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

